

SYOHEI ニュース

令和4年4月号

新病院事業管理者あいさつ

前任者の退任にともない4月1日付で病院事業管理者を拝命した朝日田です。3月まで医師確保推進室長（経営管理部長）



を勤めておりましたので「初めまして」ではありませんが、12年ぶりに誕生した新市長とともに心機一転、市民が安心して暮らせる医療環境の構築に取り組んでまいります。

今年は、総務省が示す「持続可能な地域医療提供体制を確保するための公立病院経営強化ガイドライン」に則した奥州市版経営強化プランを策定しなければなりません。施設の機能分化・連携強化や医師の働き方改革など、対応すべき課題は山積みですが、目標に向かって日々研鑽を積んでおられる養成医師及び奨学生の皆さんに希望を感じていただけるプランにしたいと思います。ご家族の皆さんも、どうぞよろしくお願いいたします。

新任医師紹介 高橋邦明医師着任

4月11日付で総合水沢病院に高橋邦明医師が着任いたしました。25年ぶりの耳鼻いんこう科常勤医師として勤務していただいております。



医師養成事業通信

常勤医師

- ① 村澤哲也医師：総合水沢病院常勤医師
専攻：消化器外科

週1回診療応援勤務医師

- ② 薄 善孝医師：専攻は泌尿器科
③ 澤 陽平医師：専攻は循環器内科
④ 佐藤一輝医師：専攻は神経内科
⑤ 大久保佳祐医師：専攻は泌尿器科(6月～)

令和4年度の新規奨学生1名を採用

今年度も医師養成事業奨学生を1名採用しました。「県外出身・県外私立医大1年生・男性」です。よろしくお願いいたします。

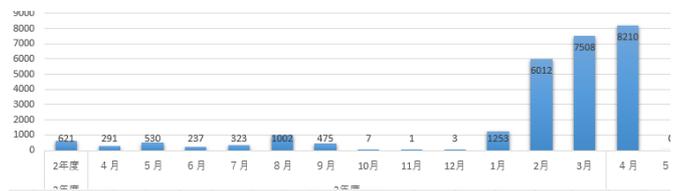
奥州市医療局 医師養成事業スタッフ紹介

医師確保推進室長 佐々木靖郎（経営管理部長）
医師確保推進室主幹 岩淵清彦（経営管理課長）
医師確保推進室員 佐々木進（行政専門員）
医師確保推進室員 尾形盛幸（事務補助）

岩手県内の新型コロナウイルス感染の状況

岩手県内の新型コロナウイルス陽性者は、4月26現在で26,472人、うち死亡者は85人です。引き続き高い水準にあります。

年度	3年度												4年度	
月	2年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
件数	621	291	530	237	323	1002	475	7	1	3	1253	6012	7508	8210



県内の年代別コロナ患者数 R2.3~4.4.26 現在 (単位:人)

年代	10未	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90以上	合計	比率・累計	症状無	累計比率
男性	2626	2764	1773	1849	1806	1029	686	422	248	67	13270	50%	1206	9%
女性	2412	1903	1667	2275	2025	1075	735	460	401	249	13202	50%	1072	8%
合計	5038	4667	3440	4124	3831	2104	1421	882	649	316	26472	100	2278	9%
比率	19%	18%	13%	16%	14%	8%	5%	3%	2%	1%	100%			
年代別	9705人37%		13499人51%				3260人12%							

大谷翔平選手の成績ボード (R4.4.27 現在)

打者 打率 213 本塁打 3 打点 9 盗塁 3
投手 勝利 1 敗戦 2 防御率 4.40 奪三振 26

SYOHEI ニュース発刊の経緯

奥州市医師養成事業の養成医師・奨学生(含家族)・奥州市医療局関係職員向けの情報紙として令和2年4月から毎月下旬に発行し奥州市の広報誌と共に送ります。奥州市医療局HPにバックナンバーを掲載しています。

『SYOHEI ニュース』は市医師養成事業関係者の情報紙です。
令和4年4月28日発行 奥州市医療局医師確保推進室
〒023-0053 奥州市水沢大手町3-1 TEL0197-25-3833

赤れんが造りの蔵が2棟仲良く並ぶ菊田一夫記念館は、明治後期に建てられた蔵を改装し、平成15年4月に開館しました。

神奈川県出身の菊田一夫(本名・数男)は、第2次大戦前から劇作家、演出家として活躍しました。

①2棟並んだ赤レンガが目印の記念館 ②③菊田一夫が疎開した旅館の主人にあてた手紙や晩年に愛用した机④昨年(平成18年)11月に記念館を訪れた俳優の森光子さん



特に戦後はラジオ放送劇『鐘の鳴る丘』『君の名は』、舞台劇『放浪記』などの脚本、演出を手掛けました。

『放浪記』の初演から主演を務める森光子さんは、菊田の大抜擢でした。

菊田と江刺のかかわりは、戦争で家族と疎開したことがきっかけで、岩谷堂の及政旅館の離れを借りていました。菊田自身は1カ月余りの疎開生活でしたが、その後放送された『鐘の鳴る丘』の主題歌『とんがり帽子』は、当時の岩谷堂町役場庁舎(現在は明治記念館)がモチーフになったといわれています。

記念館は、東西に並ぶ蔵(市指定文化財)と市民が自由に休憩できる中庭、管理棟で構成されています。蔵は木炭販売などを営んでいた小原家のもので、その商号から「中善蔵(なかぜんぐら)」と呼ばれていました。

現在、東蔵では菊田に関する資料を展示しています。平成12年まで東蔵には、101体の観音像「中善観音」が収められていましたが、えさし郷土文化館に移され、公開されています。



西蔵には江刺の主な祭りに関する資料を展示。隣接する大通り公園は、毎年5月に開かれる江刺甚句まつりの主会場になり、記念館にも多くの方が訪れます。

- ◎ **開館時間** = 午前10時～午後5時 (入館無料)
- ◎ **休館日** = 毎週火曜日 (祝日の場合はその翌日)、年末年始
- ◎ **問合せ先** = 菊田一夫記念館 (☎0197-35-9800)
- ◎ **入場料金** = 無料